

ワールド・カフェ

■特性

- ◇自由な雰囲気の中、話し合いができる。
- ◇メンバーを替えることで、多様な考えや知識に触れることができる。
- ◇新たな発想や刺激が生み出される。
- ◇参加者の価値観や考え方の多様性が理解できる。

■準備するもの

模造紙（グループ数分） 色マーカー（人数分） サインペン（必要に応じて）
付箋（必要に応じて）

■進め方

- 1 色マーカー、模造紙をテーブルの上に置く。
- 2 4～5人のグループをつくって座る。
- 3 テーマについて、思ったことや考えたことを自由に話し合う。
※その中で出た思いや考え、アイデアや疑問など、テーブルに置いた模造紙にマーカーで書き込んで
もよい。
※思いつくまま書き残し、絵や矢印などで表してもよい。きれいに整理したものでもなくてよい。
- 4 時間になったら、「ホスト役」を1人決めてテーブルに残し、他のメンバーは分散して別のテーブル
に移動する。
- 5 ホスト役が、これまでの話し合いの内容を新しく来たメンバーに伝える。新しいメンバーは自分が
いたテーブルでの話し合いの内容を紹介する。これまで同様に新しいグループで話し合いを進め
る。
- 6 はじめのテーブルに戻り、収集した情報を話し合い、気づきや発見を共有し、深め合う。
- 7 全体で共有する（各グループからの発表の形にはこだわらない）。

アレンジ例

- テーマは同じでも、テーブルごとに問いを変えることもできる。
- ラウンドごとに、ホストを交代することもできる。



【ホストの説明を聞く様子】

■留意点

- ◇参加者がテーマに沿って考える意欲が高まるように「問い」をしっかり吟味する。
- ◇書くことは強制せず、アイデアや疑問が生まれたら書き留める程度でもよいことを伝える。
- ◇各回の話し合う時間を確保するため、話が盛り上がっていても時間がきたら移動する。
- ◇リラックスした雰囲気の中で会話ができるように配慮する。
- ◇ワールド・カフェでの話し合いは3回が基本となる。設定時間によっては、ワールド・カフェ風として話し合いの回数を減らして実施することも考えられる。

① ワールド・カフェについての説明を聞く（5分）



これから「ワールド・カフェ」について簡単に説明します。
ワールド・カフェは、参加者が各テーブルに分かれて行う3回の会話と、最後の全体で行う気づきの共有の時間からなります。
第1ラウンドでは、今のメンバーでテーマに沿って話し合いをしていただきます。
時間になったら、各テーブルで1人「ホスト役」を決めます。
ホストは、そのテーブルに残り、他の方は分散して別のテーブルに移動します。
今度は、新しいメンバーで第2ラウンドの話し合いをします。
再び時間になったら、元のテーブルに戻り、持ち帰った話し合いの様子などを伝えながら第3ラウンドの話し合いをします。
テーブルの上の模造紙には、自由に書き込みをしていきます。

② 話し合い【1回目】（20分）

それでは、1ラウンド目の話し合いを始めます。
グループで、テーマについて思ったことや考えたことを話し合います。
話し合いをしながら、気づいたこと、アイデアや疑問が生まれたら、テーブルに置いてある模造紙にマジックで自由に書き込んでください。
落書きのような感じでかまいませんし、絵や矢印等を描いてもいいです。
思うままにどんどん書いてください。
（話し合う）
時間になりました。グループで1人ホストを決めてください。
ホスト役はテーブルに残り、他の方は分散して別のテーブルに移動してください。



③ 話し合い【2回目】（20分）



第2ラウンドの話し合いを始めます。
ホスト役は、新しいメンバーの方にグループで話し合ったことや模造紙に書いてあることを簡単に説明してください。
新しく来た方は、先程のテーブルで出たアイデアや意見を出し、話し合います。
先程と同じように模造紙に自由に書き込んでください。
（話し合う）
時間になりました。
移動してきた方は元のテーブルに移動してください。

④ 話し合い【3回目】（20分）

これまでの話し合いの中で、様々な気づきや発見、アイデア等見つかったのではないのでしょうか。
これから収集した情報を話し合い、気づきや発見を共有し、深め合ってください。
後で、グループで話し合ったことを全体に発表してもらいますので、代表者も決めておいてください。



⑤ 他のグループの発表を聞く（20分）



時間になりました。
では、グループの代表の方に話し合ったことを簡単に発表していただきます。

※ふり返りと分かち合いの活動につなげる。